

2025年度(現小6対象) 第1期セレクション開催



①6月22日(日)18:30～20:30

②6月25日(水)18:30～20:30

【会場】 聖望学園下川崎グラウンド

【参加費】 無料



↑エントリーはこちらのQRコードから
(締め切りは各回前日24時まで)

合格者が募集定員に達した場合、第2期以降
のセレクションは行いません



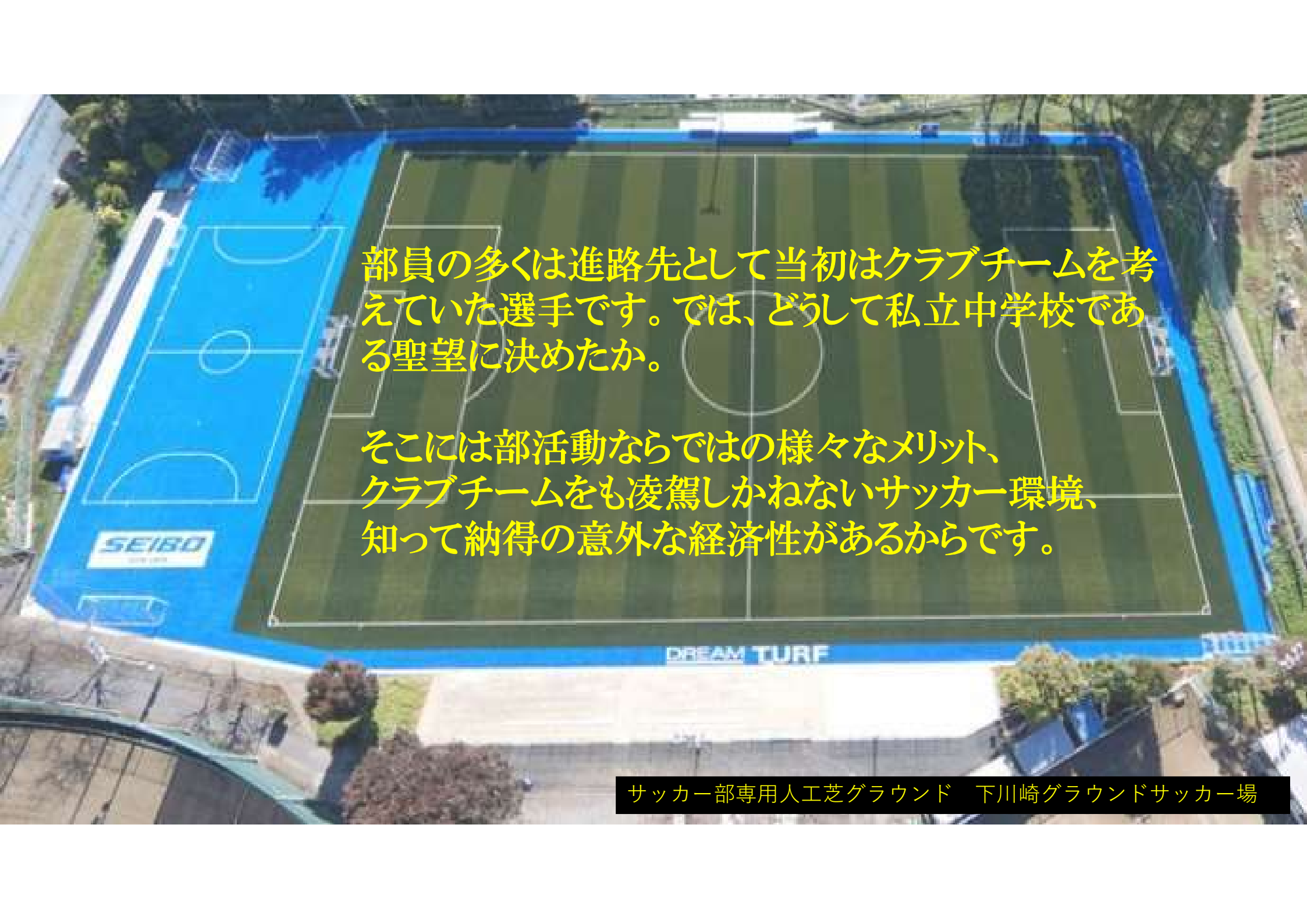
サッカー部HP



@SEIBO_FC_JUNIOR.HIGH.SCHOOL

インスタグラム





部員の多くは進路先として当初はクラブチームを考えていた選手です。では、どうして私立中学校である聖望に決めたか。

そこには部活動ならではの様々なメリット、クラブチームをも凌駕しかねないサッカー環境、知って納得の意外な経済性があるからです。

サッカー部専用人工芝グラウンド 下川崎グラウンドサッカー場

中学部員の平日の1日

8:25～15:00 授業



掃除・ホームルーム
着替え&補食



15:30 出発



グラウンドに移動
スクールバスで10分



16:00～18:00 トレーニング



18:30 学校着・帰宅



着替えて待機してい
るバスに乗り込み学
校へ！



学校からグラウンドへはバス送迎があるため、移動による時間のロスがありません。
一般的なクラブチームの練習開始時間には既にトレーニングを終えて帰宅を開始。

家族との団らん、自宅学習時間、そしてなんといっても成長期のアスリートに必要な睡眠時間を無理のない生活リズムで十分に確保できます。サッカーと勉強を同じフィールドで効率的に出来るのは部活動ならではのメリットです。学校行事も勉強も余暇時間も何も犠牲にする必要はありません。



①活動内容

週間スケジュール (カテゴリーにより活動日は若干異なります。基本的に週5日活動)

月	火	水	木	金	土	日
OFF	練習	練習	OFF	練習	練習・試合	練習・試合

試合環境(活動実績)

公式戦は中学校体育連盟・サッカー協会主催大会に出場します。U-13カテゴリーは強豪クラブチームの中、唯一の中体連チームとして県内トップリーグに参戦しています(埼玉県1部)。U-15カテゴリーも本格強化後、毎年所属リーグを上げています。クラブチームと行うプライベートリーグにも参戦しており、毎週末の対戦相手は強豪クラブチームが中心です。2024年度よりセレクションを実施し、少数精鋭でより質にこだわった活動を行っています。

直近1年間対戦相手(一部抜粋)

東京ヴェルディ・RB大宮アルディージャ・浦和レッズ・FC LAVIDA・FC町田ゼルビア・アルビレックス新潟・ヴァンフォーレ甲府・松本山雅・いわきFC・三菱養和巣鴨・三菱養和調布・FC多摩・ワセダクラブForza'02・東急レイエス・バディーJY横浜
FCトッカーノ・FC Consorte・FCトリプレッタ・FC深谷・CAアレグレ・横須賀シーガルズ・青森山田中学校ほか



強化後、2年連続で埼玉県新人体育大会で優勝しています。埼玉スタジアムで行われ、テレビ放映もされます。



強化後1期生が県内の強豪クラブチーム相手に次々勝利し、関東大会に出場しました。



中学1年生から県内トップリーグでの公式戦経験を積むことができます。

② 仲間



3年17人・2年21人・1年22人 総勢60名が在籍。
Jクラブアカデミー、S1・S2、Tリーグ等に所属する強豪チームなどからも多く選手が集まっています。2024年度よりセレクションを実施し、通過した選手のみが受験を経て入部できます。現在、埼玉県トレセン・西部地区トレセンにも多くの選手が選出されています。選手の主な在住地は県内及び東京都多摩地区・23区西部となっています。2025年度より中学寮生の受け入れもスタートしました。将来、本気でプロ選手を目指す生徒も多数在籍し、切磋琢磨しながら共に汗を流しています。

2025年度入部生4種所属チーム

ARTE八王子・IRUMACITY FC・エクセレントフィート・KIDS POWER SC・FC大泉学園・FCクオルテ(聖望下部組織)・FC VIVAROSSO西砂・FCチベッタ・FCリアル・北山小SC
JACPA東京FC・秩父FC MUSASHI・飯能ジュニア・ビクトリー村山FC・プレジールSC・レジスタFC

③ 設備



FIFA公式戦規格の下川崎グラウンドにはスタンド・ナイター設備が完備されています。(写真左)

また、学校に併設している南コートも2022年に完成し、下川崎グラウンドと併用し平日練習を行います(写真中央)。

更衣スペースやミーティングスペース、宿泊施設としても利用する施設も備えています。(写真右)

④選手歴・指導者経験豊富な指導者による指導

監督 生方 繁

選手歴:SanBenigno（イタリア）-Sangiustese（イタリア）-アルビレックス新潟-ザスパクサツ群馬

指導歴: 三菱養和サッカースクール-ザスパクサツ群馬-SC相模原
日本サッカー協会 公認A級コーチジェネラル

コーチ 八塚 利朗

選手歴:東京ヴェルディJY-東京ヴェルディY-明治大学体育会サッカー部 -KSV1919(オーストリア2部)他

指導歴: 東京ヴェルディジュニア - 東京ヴェルディJY
日本サッカー協会 公認B級コーチ

コーチ 飯田 一馬

選手歴: :KAMUI FOOTBALL CLUB-埼玉平成高校サッカー部

指導歴:KAMUI FOOTBALL CLUB-聖望学園中学校
日本サッカー協会 公認C級コーチ

GKコーチ 鈴木 大地

選手歴: サンディーア三重-前橋育英高校サッカー部

指導歴: 前橋育英高校-チャイニーズタイペイ女子代表-広州富力足球クラブ(中国超級リーグ)

その他、FCクオルテ(聖望学園ジュニアチーム)スタッフ、高校スタッフ、
フィジカルトレーナーも指導にあたります。傷害予防を医学の見地からサポートします。



⑤中高一貫教育のメリット

中高一貫校のメリットを生かし、計画性をもって各年代、各選手のレベルに合わせた指導を行います。中学3年時も受験の為に活動を制限せずに思い切りサッカーに打ち込めます。一般的なクラブチームでは3年時の秋頃に活動が終了することが多いですが、内部進学部員はその頃から高校の活動に参加をします。隙間なくスムーズに高校サッカーに順応していきます。年代を越えた交流もあり、2年連続高校サッカー選手権3位の实力を持つ高校生は身近なお手本になってくれます。また、学年を問わず実力に応じた上位カテゴリーへの活動参加もあります。

一部公式戦においては中高が一体となり、互いを応援し合い、最高の雰囲気で行われています。



全国高校サッカー選手権 埼玉県予選 聖望 vs 昌平 試合映像(テレ玉 Youtube)

2024年11月 4-3 聖望○ 高校生の活躍の様子です。部や学校の熱気が伝わるかと思います。

⑥多角的な視点での成長へのアプローチ



サッカーの上達はピッチ上のみで行われません。
様々な体験による人間的な成長が不可欠です。

大宮アルディージャのホームゲームボールパーソン
(写真左上)、栄養講習会の通年開催(写真右上)、
Jリーグ観戦(写真左下)、さまざまな年代の方の価値
観に触れるため、講演会も開催しています。(写真右
下)

